

**製品名: NR2C2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82278**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	65.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NR2C2
別名	TR4; TAK1
遺伝子 ID	7182.0
SwissProt ID	P49116
免疫原	大腸菌で発現したヒト NR2C2 (AA: 62-356) の精製された組み換え断片。

**背景**

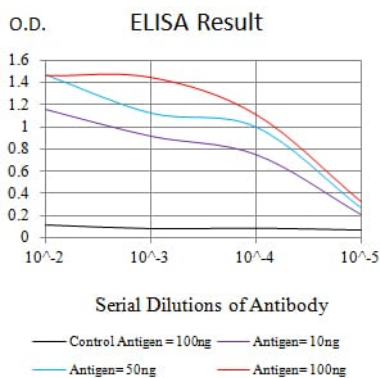
この遺伝子は、核内ホルモン受容体ファミリーに属するタンパク質をコードしています。このファミリーのメンバーは、リガンド活性化転写因子として作用し、発生、細胞分化、恒常性維持など、多くの生物学的プロセスにおいて機能します。活性化された受容

体/リガンド複合体は核に移行し、標的遺伝子のホルモン応答エレメントに結合します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、酸化ストレスや電離放射線による損傷から細胞を保護する役割を果たします。マウスにおいて類似遺伝子が欠損すると、成長遅延、重度の脊椎湾曲、不妊、早期老化、前立腺上皮内腫瘍 (PIN) の発症が認められます。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2014年4月]

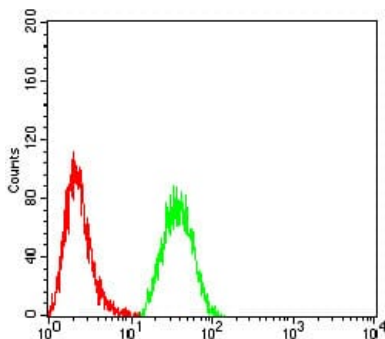
## 研究分野

-

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



NR2C2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。